

令和8年度前期 111地理総合

- 1 使用教科書 「高校生の地理総合」(帝国書院) 「詳解現代地図 改訂版」(山川)
- 2 使用学習書 「新地理総合」(NHK 出版)
- 3 使用教室 (時間割で確認すること)
- 4 提出期限・面接指導等

※高校講座・・・NHK高校講座関連番号

No.	提出期限	学習内容	高校講座	教科書 ページ	学習書 ページ	面接指導実施日		
1	5月20日(水)	地理情報、時差、地図	1、2	P6~15	P14~32			
2	6月17日(水)	自然環境、地形、気候	4~7	P38~41 P48~59	P59~108			
3	7月15日(水)	農業、食料問題	15	P62、63 P74~157	P176~179 P260~268			

高校講座・・・NHK 高校講座関連番号

5 面接指導(授業)出席時の注意事項

- ①開始時間に遅れて入室した場合は、出席は認められません。
- ②面接指導や校内でのルール、教員の指示を守れない場合、出席は認められません。
- ③携帯電話等の使用や私語、飲食等はできません。
- ④居眠りやレポート作成などの行為があった場合、出席は認められません。

6 レポートについて

- ①教科書・学習書・プリント等をよく見て自分で考えて解いてください。
※他の生徒のレポートを写すことや、他人にレポートを完成させること(代筆)は厳禁です。再提出または不合格など厳しい指導があります。
- ②期限までに提出してください。面接指導に積極的に出席し、レポート作成の参考にしましょう。
- ③「主体的に学習に取り組む態度」の問題は、レポートの点数には含まず、別に評価します。未記入でも不備にはなりませんが、成績評価の一部になります。
- ④提出期限までに受付されたレポートで、解答が教科・科目の指示に従っていない場合や、評価が59点以下の場合は再提出になります。再提出の期限は提出期限の2週間後の16:00までです。
- ⑤レポート提出の際、空欄がないように注意してください。空欄が3つ以上あった場合は不備となり、受付されず返却されます。
- ⑥レポートに氏名バーコードシールを貼り、レポートの表・裏の全体が確認できるPDFファイル(ファイル名は「登録番号-111-回数」)にしてTeamsで提出してください。レポートの解答の一部が確認できない場合やPDF形式でなければ不備となり、受付されず返却されます。
- ⑦提出期限の1週間後16:00までは提出猶予期間になります。提出猶予期間に提出されたレポートは、不備や評価が59点以下の場合は即不合格となりますので、十分注意して提出してください。提出猶予期間に合格したレポートの評価は一律60点となります。
- ⑧各回のレポートが不合格となった時点で前期の単位は修得できません。以降のレポート提出、面接指導への出席は無効となります。
- ⑨分からないところは、来校して(または電話で)直接質問してください。Teamsでの質問については即座に対応できないこともあるため、急ぐときは電話で確認してください。質問への回答は8:30から16:55に行います(通信制の休日を除く)。

7 成績評価について

前期・後期の成績は、(1)知識・技能、(2)思考・判断・表現、(3)主体性、の3つの観点でレポート・定期考査・面接指導等をもとに総合的に評価します。(1)と(2)は定期考査で分野別に配点・採点します。(3)は地理総合の場合、「レポート全体の評価:レポート中の主体的に学習に取り組む態度の評価問題:面接指導=3:4:3」として採点します。最終的に(1)(2)(3)の点数を合算して「評点」を算出します。

<科目担任からの連絡>

- ①「教科書」、「氏名バーコードシール」を忘れたら出席を認めません。
- ②携帯電話は電源を切り、飲食物とともにきちんとカバンに入れ、机上やポケットの中に入れておかない。
- ③面接時間は、レポート作成の時間ではありません。学習範囲の中で、特に重要な部分などを中心に学習を行います。
面接時間中は、担当者の指示を聞いて取り組むこと。
- ④各レポートの中に「観点3」「主体的に学習に取り組む態度」の評価問題があります。
⇒観点別評価の対象ですので、積極的に取り組みましょう。
「主体的に学習に取り組む態度」の問題は、レポート毎に、10点満点で表します。
⇒問題の指示に従い、レポートの学習範囲やこれまでの経験等を使って、総合的な視点から記述することが大切です。
- ⑤必要面接時数は1時間です。視聴報告はありませんので注意してください。

令和8年度前期 112地理探究

- 1 使用教科書 「地理探究」(東京書籍) 「詳解現代地図 改訂版」(山川)
- 2 使用学習書 「新詳地理探究」(NHK 出版)
- 3 使用教室 (時間割で確認すること)
- 4 提出期限・面接指導等

※高校講座・・・NHK高校講座関連番号

No.	提出期限	学習内容	高校講座	教科書ページ	学習書ページ	面接指導実施日
1	5月7日(木)	世界の地形	2、3	P12~25	P10~21	
2	5月20日(水)	気候と自然環境、人々の生活	4、5	P34~41、42~57	P24~41	
3	6月3日(水)	日本の自然、世界の環境問題	6、7	P60~65、66~77	P42~49	
4	6月17日(水)	農林水産業、食料問題	9、10	P86~96、98~102	P50~55、58	
5	7月1日(水)	エネルギーと鉱産資源	11、12、13	P104~117、118~131	P60~66	
6	7月15日(水)	民族・言語・宗教、現代の国家	25、26	P186~201、202~205	P108~118	

5 面接指導(授業)出席時の注意事項

- ①開始時間に遅れて入室した場合は、出席は認められません。
- ②面接指導や校内でのルール、教員の指示を守れない場合、出席は認められません。
- ③携帯電話等の使用や私語、飲食等はできません。
- ④居眠りやレポート作成などの行為があった場合、出席は認められません。

6 レポートについて

- ①教科書・学習書・プリント等をよく見て自分で考えて解いてください。
※他の生徒のレポートを写すことや、他人にレポートを完成させること(代筆)は厳禁です。再提出または不合格など厳しい指導があります。
- ②期限までに提出してください。面接指導に積極的に出席し、レポート作成の参考にしましょう。
- ③「主体的に学習に取り組む態度」の問題は、レポートの点数には含まず、別に評価します。未記入でも不備にはなりませんが、成績評価の一部になります。
- ④提出期限までに受付されたレポートで、解答が教科・科目の指示に従っていない場合や、評価が59点以下の場合は再提出になります。再提出の期限は提出期限の2週間後の16:00までです。
- ⑤レポート提出の際、空欄がないように注意してください。空欄が3つ以上あった場合は不備となり、受付されず返却されます。
- ⑥レポートに氏名バーコードシールを貼り、レポートの表・裏の全体が確認できるPDFファイル(ファイル名は「登録番号-112-回数」)にしてTeamsで提出してください。レポートの解答の一部が確認できない場合やPDF形式でなければ不備となり、受付されず返却されます。
- ⑦提出期限の1週間後16:00までは提出猶予期間になります。提出猶予期間に提出されたレポートは、不備や評価が59点以下の場合は即不合格となりますので、十分注意して提出してください。提出猶予期間に合格したレポートの評価は一律60点となります。
- ⑧各回のレポートが不合格となった時点で前期の単位は修得できません。以降のレポート提出、面接指導への出席は無効となります。
- ⑨分からないところは、来校して(または電話で)直接質問してください。Teamsでの質問については即座に対応できないこともあるため、急ぐときは電話で確認してください。質問への回答は8:30から16:55に行います(通信制の休日を除く)。

7 成績評価について

前期・後期の成績は、(1)知識・技能、(2)思考・判断・表現、(3)主体性、の3つの観点でレポート・定期考査・面接指導等をもとに総合的に評価します。(1)と(2)は定期考査で分野別に配点・採点します。(3)は地理探究の場合、「レポート全体の評価:レポート中の主体的に学習に取り組む態度の評価問題:面接指導=3:4:3」として採点します。最終的に(1)(2)(3)の点数を合算して「評点」を算出します。

<科目担任からの連絡>

- ①「教科書」、「氏名バーコードシール」を忘れたら出席を認めません。
- ②各レポートの中に「観点3」「主体的に学習に取り組む態度」の評価問題があります。
⇒観点別評価の対象ですので、積極的に取り組みましょう。
「主体的に学習に取り組む態度」の問題は、レポート毎に、A~Cで表します。
⇒問題の指示に従い、レポートの学習範囲やこれまでの経験等を使って、総合的な視点から記述することが大切です。
- ③必要面接時数は2時間です。

令和8年度 前期 113 歴史総合

- 1 使用教科書 『わたしたちの歴史 日本から世界へ 改訂版』(山川出版社)
- 2 使用学習書 『新選 歴史総合』(NHK出版)
- 3 使用教室 教室(時間割で確認すること)

4 提出期限・面接指導実施日等

※NHK高校講座の視聴報告は、ありません。

No.	提出期限	学習内容	高校講座	教科書ページ	学習書ページ	面接指導実施日			
1	5月20日 (水)	第1部 近代化と私たち 1. 結びつく世界～8. 市民革命と国民統合	1～4	P26～43					
2	6月17日 (水)	第1部 近代化と私たち 9. 明治維新～15. 日露戦争と韓国併合	5～7	P46～61					
3	7月15日 (水)	第2部 国際秩序の変化や大衆化と私たち 1. 大衆運動の芽ばえ～8. 大衆社会の到来	8～10	P74～89					

※高校講座・・・NHK高校講座関連番号

5 面接指導出席時の注意

- ① 開始時刻に遅れて入室した場合、出席は認められません。
- ② 面接指導や校内でのルール、教員の指示を守れない場合、出席は認められません。
- ③ 携帯電話等の使用や私語、飲食等はできません。
- ④ 居眠りやレポート作成などの行為があった場合、出席は認められません。

6 レポートについて

- ① 教科書・学習書・プリント等をよく見て自分で考えて解いてください。他の生徒のレポートを写すことや、他人にレポートを完成させること(代筆)は厳禁です。再提出または不合格など厳しい指導があります。
- ② 期限までに提出してください。面接指導に積極的に出席し、レポート作成の参考にしましょう。
- ③ 「主体的に学習に取り組む態度」の問題はレポートの点数には含まず、別に評価します。未記入でも不備にはなりません、成績評価の一部になります。
- ④ 提出期限までに受付されたレポートで、解答が教科・科目の指示に従っていない場合や、評価が59点以下の場合は再提出になります。再提出の期限は提出期限の2週間後の16:00までです。
- ⑤ レポート提出の際、空欄がないように注意してください。空欄が3つ以上あった場合は不備となり、受付されず返却されます。
- ⑥ レポートに氏名バーコードシールを貼り、レポートの表・裏の全体が確認できるPDFファイルにしてTeamsで提出してください。(ファイル名は「登録番号-113-回数(後期は前期との重複を避けるために回数の前に1を付け加える、全て半角です。))」レポートの解答の一部が確認できない場合やPDF形式でなければ不備となり、受付されず返却されます。
- ⑦ 提出期限の1週間後の16:00までは提出猶予期間になります。提出猶予期間に提出されたレポートは、不備や評価が59点以下の場合は即不合格となりますので、十分注意して提出してください。提出猶予期間に合格したレポートの評価は一律60点となります。
- ⑧ 各回のレポートが不合格となった時点で前期の単位は修得できません。以降のレポート提出、面接指導への出席は無効となります。
- ⑨ わからないところは、来校して(または電話で)直接質問してください。Teamsでの質問については即座に対応できないこともあるため、急ぐときは電話で確認してください。質問への回答は8:30～16:55に行います(通信制の休日を除く)。

7 成績評価について

前期・後期の成績は、(1)知識・技能、(2)思考・判断・表現、(3)主体性、の3つの観点で、レポート・定期考査・面接指導等をもとに総合的に評価します。

<科目担任からの連絡>

- ① 「教科書」、「氏名バーコードシール」を忘れたら出席を認めません。
- ② やむを得ない事情を除き、面接時間中に途中退席した場合は出席となりません。
- ③ 「歴史総合」では、放送視聴報告の提出を認めていません。
- ④ 必要面接時間は1時間ですが、理解を深めるため各レポートに2時間の出席を心掛けましょう。

※前期・後期の成績は、(1)知識・技能、(2)思考・判断・表現、(3)主体性の3つの観点から、レポート・定期考査・面接指導などを総合的に評価します。(1)と(2)は、定期考査で分野別に配点・採点します。(3)は「歴史総合」の場合、「レポートの全体的評価：レポート中の主体的に学習に取り組む態度の評価問題：面接指導=50:40:10」として採点します。最終的に、(1)(2)(3)の点数を合算して「評点」を算出します。

令和8年度前期 114 日本史探究

- 1 使用教科書 「日本史探究」(東京書籍)
- 2 使用学習書 「日本史探究」(NHK出版)
- 3 使用教室 教室(時間割で確認すること)
- 4 提出期限・面接指導実施日等

※高校講座・・・NHK高校講座関連番号

No.	提出期限	学習内容	高校講座	教科書	学習書	面接指導実施日
1	5月7日(木)	旧石器時代の日本～ 律令国家の形成と白鳳文化	1～5	P8～39	P7～40	
2	5月20日(水)	平城京と天平文化～ 国風文化	6～7	P41～64	P41～62	
3	6月3日(水)	朝廷政治の変容～ 鎌倉の仏教と文化	8～13	P65～97	P63～79	
4	6月17日(水)	南北朝の動乱と室町幕府の成立～ 室町文化	14～16	P98～122	P80～95	
5	7月1日(水)	地球的世界の形成と日本～ アジアのなかの幕藩体制	17～20	P123～155	P96～123	
6	7月15日(水)	武断政治から文治政治へ～ 幕藩体制の動揺	21～25	P156～186	P124～142	

5 面接指導出席時の注意

- ① 開始時刻に遅れて入室した場合、出席は認められません。
- ② 面接指導や校内でのルール、教員の指示を守れない場合、出席は認められません。
- ③ 携帯電話等の使用や私語、飲食等はできません。
- ④ 居眠りやレポート作成などの行為があった場合、出席は認められません。

6 レポートについて

- ① 教科書・学習書・プリント等をよく見て自分で考えて解いてください。他の生徒のレポートを写すことや、他人にレポートを完成させること(代筆)は厳禁です。再提出または不合格など厳しい指導があります。
- ② 期限までに提出してください。面接指導に積極的に出席し、レポート作成の参考にしましょう。
- ③ 「主体的に学習に取り組む態度」の問題はレポートの点数には含まず、別に評価します。未記入でも不備にはなりませんが、成績評価の一部になります。
- ④ 提出期限までに受付されたレポートで、解答が教科・科目の指示に従っていない場合や、評価が59点以下の場合は再提出になります。再提出の期限は提出期限の2週間後の16:00までです。
- ⑤ レポート提出の際、空欄がないように注意してください。空欄が3つ以上あった場合は不備となり、受付されず返却されます。
- ⑥ レポートに氏名バーコードシールを貼り、レポートのおもてうらの全体が確認できるPDFファイルにして提出してください。(ファイル名は「登録番号-114-回数(前期は1～6、後期は11～16)となります。)」
レポートの解答の一部が確認できない場合やPDF形式でなければ不備となり、受付されず返却されます。
- ⑦ 提出期限の1週間後の16:00までは提出猶予期間になります。提出猶予期間に提出されたレポートは、不備や評価が59点以下の場合は即不合格となりますので、十分注意して提出してください。提出猶予期間に合格したレポートの評価は一律60点となります。
- ⑧ 各回のレポートが不合格となった時点で前期の単位は修得できません。以降のレポート提出、面接指導への出席は無効となります。
- ⑨ わからないところは、来校して(または電話で)直接質問してください。Teamsでの質問については即座に対応できないこともあるため、急ぐときは電話で確認してください。質問への回答は8:30～16:55に行います(通信制の休日を除く)。

7 成績評価について

前期・後期の成績は、(1)知識・技能、(2)思考・判断・表現、(3)主体性、の3つの観点で、レポート・定期考査・面接指導等をもとに総合的に評価します。

<科目担当者からの連絡>

- ① 「教科書」、「氏名バーコードシール」を忘れたら出席を認めません。
- ② やむを得ない事情を除き、面接時間中に途中退席した場合は出席となりません。
- ③ 必要面接時間は2時間ですが、理解を深めるため各レポートに1時間の出席を心掛けましょう。

※前期・後期の成績は、(1)知識・技能、(2)思考・判断・表現、(3)主体性の3つの観点から、レポート・定期考査・面接指導などを総合的に評価します。(1)と(2)は、定期考査で分野別に配点・採点します。(3)は日本史探究の場合、「レポートの全体的評価:レポート中の主体的に学習に取り組む態度の評価問題:面接指導=50:40:10」として採点します。最終的に、(1)(2)(3)の点数を合算して「評点」を算出します。

令和8年度 前期 115 公共

- 1 使用教科書 「公共」(東京書籍)
- 2 使用学習書 「公共」(NHK出版)
- 3 使用教室 (時間割で確認すること)

- 4 提出期限・面接指導実施日等 ※「公共」では放送視聴報告の提出はできません。

No.	提出期限	学習内容	高校講座	教科書ページ	学習書ページ	面接指導実施日			
1	5月20日 (水)	第1部①青年期を生きる私たち ~ ③公共的な空間における倫理	1,2	P10~35	P10~47				
2	6月17日 (水)	第1部④公共的な空間における基本的原理 ~ 第2部①民主政治と私たち	3~5	P36~85	P48~107				
3	7月15日 (水)	第2部②法の働きと私たち	6~8	P88~35	108~129				

※高校講座・・・NHK高校講座関連番号

5 面接指導出席時の注意

- ① 開始時刻に遅れて入室した場合、出席は認められません。
- ② 面接指導や校内でのルール、教員の指示を守れない場合、出席は認められません。
- ③ 携帯電話等の使用や私語、飲食等はできません。
- ④ 居眠りやレポート作成などの行為があった場合、出席は認められません。

6 レポートについて

- ① 教科書・学習書・プリント等をよく見て自分で考えて解いてください。他の生徒のレポートを写すことや、他人にレポートを完成させること(代筆)は厳禁です。再提出または不合格など厳しい指導があります。
- ② 期限までに提出してください。面接指導に積極的に出席し、レポート作成の参考にしましょう。
- ③ 「主体的に学習に取り組む態度」の問題はレポートの点数には含まず、別に評価します。未記入でも不備にはなりません、成績評価の一部になります。
- ④ 提出期限までに受付されたレポートで、解答が教科・科目の指示に従っていない場合や、評価が59点以下の場合は再提出になります。再提出の期限は提出期限の2週間後の16:00までです。
- ⑤ レポート提出の際、空欄がないように注意してください。空欄が3つ以上あった場合は不備となり、受付されず返却されます。
- ⑥ レポートに氏名バーコードシールを貼り、レポートのおもて・うらの全体が確認できるPDFファイルにしてTeamsで提出してください。(ファイル名は「登録番号-115-回数(後期は前期との重複を避けるために回数の前に1を付け加える、全て半角です。))」レポートの解答の一部が確認できない場合やPDF形式でなければ不備となり、受付されず返却されます。
- ⑦ 提出期限の1週間後の16:00までは提出猶予期間になります。提出猶予期間に提出されたレポートは、不備や評価が59点以下の場合は即不合格となりますので、十分注意して提出してください。提出猶予期間に合格したレポートの評価は一律60点となります。
- ⑧ 各回のレポートが不合格となった時点で前期の単位は修得できません。以降のレポート提出、面接指導への出席は無効となります。
- ⑨ わからないところは、来校して(または電話で)直接質問してください。Teamsでの質問については即座に対応できないこともあるため、急ぐときは電話で確認してください。質問への回答は8:30~16:55に行います(通信制の休日を除く)。

7 成績評価について

前期・後期の成績は、(1)知識・技能、(2)思考・判断・表現、(3)主体性、の3つの観点で、レポート・定期考査・面接指導等をもとに総合的に評価します。

<科目担任からの連絡>

- ① 「教科書」、「氏名バーコードシール」を忘れたら出席を認めません。
- ② 携帯電話は電源を切り、飲食物(ペットボトルなど)と共にきちんとカバンに入れ、机上(机の中)やポケットの中に入れておかない。
- ③ やむを得ない事情を除き、面接時間中に途中退席した場合は出席となりません。
- ④ 「公共」では、放送視聴報告の提出を認めていません。
- ⑤ 必要面接時間は1時間ですが、理解を深めるため各レポートに2時間の出席を心掛けましょう。

※前期・後期の成績は、(1)知識・技能、(2)思考・判断・表現、(3)主体性の3つの観点から、レポート・定期考査・面接指導などを総合的に評価します。(1)と(2)は、定期考査で分野別に配点・採点します。(3)は政治・経済の場合、「レポートの全体的評価；レポート中の主体的に学習に取り組む態度の評価問題；面接指導=50:40:10」として採点します。最終的に、(1)(2)(3)の点数を合算して「評点」を算出します。

令和8年度前期

116 政治・経済

- 1 使用教科書 「政治・経済」(数研出版)
- 2 使用学習書 「政治・経済」(NHK出版)
- 3 使用教室 (時間割で確認すること)
- 4 提出期限・面接指導等

※高校講座…NHK高校講座関連番号(視聴報告はない)

No.	提出期限	学習内容	高校講座	教科書 ページ	学習書 ページ	面接指導実施日		
1	5月20日(水)	民主政治の基本原則と展開 日本国憲法と基本的人権	2~7	P4~43	P8~29			
2	6月17日(水)	日本の政治機構 政治参加と民主政治の課題	8~13	P44~81	P30~45			
3	7月15日(水)	国際政治の動向 核兵器の廃絶と軍縮問題	14~16	P172~193 P208~219	P100~121			

5 面接指導(授業)出席時の注意事項

- ①開始時間に遅れて入室した場合は、出席は認められません。
- ②面接指導や校内でのルール、教員の指示を守れない場合、出席は認められません。
- ③携帯電話等の使用や私語、飲食等はできません。
- ④居眠りやレポート作成などの行為があった場合、出席は認められません。

6 レポートについて

- ①教科書・学習書・プリント等をよく見て自分で考えて解いてください。
※他の生徒のレポートを写すことや、他人にレポートを完成させること(代筆)は禁じます。再提出または不合格など厳しい指導があります。
- ②期限までに提出してください。面接指導に積極的に出席し、レポート作成の参考にしましょう。
- ③「主体的に学習に取り組む態度」の問題は、レポートの点数には含まず、別に評価します。未記入でも不備にはなりませんが、成績評価の一部になります。
- ④提出期限までに受付されたレポートで、解答が教科・科目の指示に従っていない場合や、評価が59点以下の場合は再提出になります。再提出の期限は提出期限の2週間後の16:00までです。
- ⑤レポート提出の際、空欄がないように注意してください。空欄が3つ以上あった場合は不備となり、受付されず返却されます。
- ⑥レポートに氏名バーコードシールを貼り、レポートの表・裏の全体が確認できるPDFファイル(ファイル名は「登録番号-116-回数」)にしてTeamsで提出してください。レポートの解答の一部が確認できない場合やPDF形式でなければ不備となり、受付されず返却されます。
- ⑦提出期限の1週間後16:00までは提出猶予期間になります。提出猶予期間に提出されたレポートは、不備や評価が59点以下の場合は即不合格となりますので、十分注意して提出してください。提出猶予期間に合格したレポートの評価は一律60点となります。
- ⑧各回のレポートが不合格となった時点で前期の単位は修得できません。以降のレポート提出、面接指導への出席は無効となります。
- ⑨分からないところは、来校して(または電話で)直接質問してください。Teamsでの質問については即座に対応できないこともあるため、急ぐときは電話で確認してください。質問への回答は8:30から16:55に行います(通信制の休日を除く)。

7 成績評価について

前期・後期の成績は、(1)知識・技能、(2)思考・判断・表現、(3)主体性、の3つの観点でレポート・定期考査・面接指導等をもとに総合的に評価します。(1)と(2)は定期考査で分野別に配点・採点します。(3)は政治・経済の場合、「レポート全体の評価:レポート中の主体的に学習に取り組む態度の評価問題:面接指導=3:4:3」として採点します。最終的に(1)(2)(3)の点数を合算して「評点」を算出します。

<科目担任からの連絡>

- ①「教科書」、「氏名バーコードシール」を忘れたら出席を認めません。
- ②携帯電話は電源を切り、飲食物とともにきちんとカバンに入れ、机上やポケットの中に入れておかない。
- ③面接時間は、レポート作成の時間ではありません。学習範囲の中で、特に重要な部分などを中心に学習を行います。
面接時間中は、担当者の指示を聞いて取り組むこと。
- ④各レポートの中に「観点3」「主体的に学習に取り組む態度」の評価問題があります。
⇒観点別評価の対象ですので、積極的に取り組みましょう。
「主体的に学習に取り組む態度」の問題は、レポート毎に、10点満点で表します。
⇒問題の指示に従い、レポートの学習範囲やこれまでの経験等を使って、総合的な視点から記述することが大切です。
- ⑤必要面接時間は1時間。政治・経済は視聴報告はありません。

NHKテレビ 高校講座 地理総合

2026年度 年間放送計画表 (案) (2025年11月19日現在)

Eテレ 水曜日・隔週放送 午前10:00～10:20

※この番組は、単年度の放送です。
 ※放送内容は、本番組ホームページなどで変更になる場合があります。
 ※放送内容は、本番組ホームページでお知らせします。

放送日	章	テーマ	学習のポイント	
4/15	A 地理情報や現代世界の地理情報システムと世界	1 地球で暮らすってどういうこと？ ～地球上の生活～	● 地球としての地球の特徴 ● 地球上の暮らし ● 地球儀と世界地図	
29		2 GISって何？ ～GISと地図～	● GISとは何か ● 新し地図の使い方 ● WebGISの活用	
5/13	B 国際理解と国際協力	3 何がグローバル化しているの？ ～グローバル化～	● 小さくなる地球 ● 人と人との結びつき ● 超国境・グローバル化	
27		4 大地は動いている？ ～大地形と生活～	● 超地帯と超国境の大地形と人々の暮らし ● 地震と暮らし ● 火山と暮らし	
6/10		5 暮らしは地形と結びついている？ ～小地形と生活～	● 列島がくぐる地形 ● 地形図の活用 ● 列島がくぐる地形の生活への影響	
24		6 なぜ気候の違いが生まれるの？ ～気候の成因と生活～	● 大陸と大洋の生活への影響 ● 気候と降水の生活への影響 ● 大気大循環と生活への影響	
7/ 8		7 気候変われば暮らしも変わる？ ～気候の生活～	● 居住と気候区分 ● 暑いところの生活 ● 寒いところの生活	
22		8 世界のさまざまな暮らしとは？ ～言語・宗教と生活～	● 生活文化の多様性 ● 世界の宗教と生活 ● 言語・宗教をめぐる問題と共生	
(夏期講座) 8月3日(月)～8月28日(金) 高校講座全体から選んだ数題のための再放送などを 科目の講師をばねて放送します。				
9/ 2		B 国際理解と国際協力	9 歴史は暮らしにどう影響している？ ～歴史と生活～	● 歴史的背景が生活に与える影響 ● 移民の歴史と生活への影響 ● 租界地と租界の歴史と生活への影響
16	10 ものづくりが暮らしを支えている？ ～生産する産業と生活～		● 衣食住を支える産業 ● 現代的な暮らしを支える工業 ● 世界の工業化と生活への影響	
30	11 新しい産業で暮らしは変わる？ ～現代の産業と生活～		● グローバル化する現代の産業 ● 地域振興が産業や生活に与える影響 ● 情報通信産業が世界を繋ぎます	
10/14	12 持続可能な社会って何？ ～地球的課題と地球規模問題～		● さまざまな地球規模問題 ● 地球温暖化と解決に向けた取り組み ● 持続可能な社会	
28	13 エネルギーをどう使えば持続可能？ ～エネルギー問題～		● エネルギーの生産と消費 ● エネルギー問題の考え方 ● エネルギー問題解決に向けた取り組み	
11/11	14 人口問題を解決するには？ ～人口問題～		● 人口減少と少子高齢化 ● 先進国の人口問題と解決に向けた取り組み ● 発展途上国の人口問題と解決に向けた取り組み	
25	15 世界に飢饉と食糧があるのはなぜ？ ～食料問題～		● 飢饉と食糧 ● 先進国の食料問題と解決に向けた取り組み ● 発展途上国の食料問題と解決に向けた取り組み	
12/ 9	16 都市ではどのような問題が起こっている？ ～都市問題～		● 都市化と都市問題 ● 先進国の都市問題と解決に向けた取り組み ● 発展途上国の都市問題と解決に向けた取り組み	
23	17 日本の地形と災害とは？ ～日本の地形と自然災害～		● 日本の地形の特徴 ● 日本の自然災害 ● 日本の火山災害	

※「9/21」/「学習のポイント」は、制作の過程で変更になる場合があります。

冬期講座	12月28日(月)～1月8日(金)	3月1日(月)～4月2日(金)
1/20	18 日本の気象と災害とは？ ～日本の気候と自然災害～	18 日本の気象と災害とは？ ～日本の気候と自然災害～
2/ 3	19 防災にどう向き合う？ ～自然災害と防災～	19 防災にどう向き合う？ ～自然災害と防災～
17	20 持続可能な地球づくり？ ～持続可能な地球づくり～	20 地域の課題をどう解決する？ ～持続可能な地球づくり～
(夏期講座) 3月1日(月)～4月2日(金) 高校講座全体から選んだ数題のための再放送などを 科目の講師をばねて放送します。		

NHKテレビ 高校講座 地理探究

(2025年11月19日現在)

2026年度 年間放送計画表 (案)

Eテレ 月曜日 午前10:40～11:00

※この計画は、年度間の概算です。
放送内容は放送編成や放送時間などの変更になる場合があります。
15分、その際は番組ホームページで知らせています。

放送日	タイトル	学習のポイント
4/13	1 地理的な探求をしよう!	●地理探求の字のつくり ●持続可能な社会に向けて ●地球システムと人間
20	2 地球規模の大地形	●大地形 ●地震と火山 ●人間活動との関わり
27	3 多様な小地形	●河川の小地形 ●湖沼の小地形 ●人間活動との関わり
5/4	4 気候の成り立ちと生態系	●大気と気候 ●海洋による影響 ●気候と生態系
11	5 世界の気候帯	●気候区分と気候帯 ●人間生活への影響 ●気候変動と気候変動
18	6 日本の自然環境と自然災害	●自然災害の成因と発生メカニズム ●土地の特徴と災害リスク ●防災への対策
25	7 地球環境問題	●地球環境問題とは ●緩和と適応 ●いるいるな対策
6/1	8 探究1 持続可能な社会づくりと自然環境	●気候と地形の関係 ●火山と大気汚染 ●国連SDGsからの発展
8	9 現代世界の農業	●自然条件による制約 ●農業の発展とグローバル化 ●現代の農業の課題
15	10 世界と日本の食料問題	●世界の食料問題 ●日本の食料問題 ●食料消費の現状や社会への影響
22	11 エネルギー資源	●これまでのエネルギー ●化石燃料と原子力 ●大規模集中型発電
29	12 エネルギー問題	●これからのエネルギー ●再生可能エネルギー ●小規模分散型発電
7/6	13 工業と工業地域	●工業の発展と立地 ●世界と日本の工業 ●工業の知識と進化
13	14 第3次産業	●第3次産業と経済発展 ●産業の現状と変化・課題 ●産業以外のさまざまな第3次産業
20	15 交通・通信と高度情報化社会	●交通の発達 ●情報通信の発達 ●高度情報化社会の現状と課題
27	16 観光産業と観光振興	●赤旗の観光と観光 ●日本の観光と課題 ●これからの観光
<p>夏期講座 8月3日(月)～8月28日(金) 夏期講座全6回から選んだ3回のための再放送などを 科目の別冊冊子を添えて放送します。</p>		
8/31	17 貿易と経済圏	●世界の貿易 ●経済圏 ●貿易・経済圏の課題
9/7	18 探究2 持続可能な社会づくりと産業	●キーワードを整理し出す ●キーワードを関連付ける ●異なるキーワードで地域の課題を探究
14	19 世界の人口と人口移動	●世界の人口分布 ●人口ピラミッド ●人口移動

※「タイトル/学習のポイント」は、制作の過程で変更になる場合があります。

21	20 世界と日本の人口問題	●日本の人口問題 ●世界の取り組み ●人口増加への対応
28	21 村落と都市	●村落の成り立ちと機能 ●村落・都市の形態と機能 ●都市圏の拡大と都市の課題
10/5	22 世界の都市・居住問題	●先進国・上層の都市・居住問題 ●発展途上国の都市・居住問題 ●都市・居住問題の解決に向けて
12	23 探究3 持続可能な社会づくりと人口・都市問題	●日本の人口問題の振り返り ●これからの日本の人口 ●持続可能な都市をつくるには
19	24 世界の衣食住	●衣食住と自然環境 ●衣食住と社会環境 ●食と排せつから課題を考える
26	25 民族・宗教と民族問題	●世界の民族・言語 ●世界の宗教 ●民族問題と多文化共生
11/2	26 国家の領域と領土問題	●国家と領域 ●世界の領土問題 ●日本の領土問題
9	27 地域区分と地誌的な考察方法	●地域区分の意義 ●区分する際の指標 ●地誌的な考察方法
16	28 中国	●中国の政治体制と民族 ●中国の経済発展 ●中国の課題
23	29 韓国	●韓国の歴史と生活文化 ●産業の発展と生活の変化 ●韓国のこれから
30	30 ASEAN 諸国	●ASEAN 諸国の歴史と文化・民族 ●ASEAN 諸国の在来 ●ASEAN 諸国のこれから
12/7	31 インド	●歴史の発展と3つの革命 ●経済成長を支えた産業の発展 ●インド社会の変化と経済格差の課題
14	32 西アジアと中央アジア	●宗教と気候 ●歴史の発展 ●中央に向かう道づくり
21	33 北アメリカとサハラ以南のアフリカ	●歴史的背景と多様な文化 ●人々の生活の変化とアフリカ人の存在 ●北アメリカとサハラ以南のアフリカの課題
<p>冬期講座 12月28日(月)～1月8日(金) 冬期講座全6回から選んだ3回のための再放送などを 科目の別冊冊子を添えて放送します。</p>		
1/11	34 EU 諸国	●EUの成り立ちと役割 ●移り変わるEUの農業・工業 ●EU 諸国の課題
18	35 ロシア	●ロシアの成り立ちと体制変化 ●体制変化が進展にもたらした影響 ●ロシアの課題
25	36 アメリカ合衆国	●移民国家としての発展 ●アメリカ合衆国が世界に与える影響 ●アメリカ合衆国の課題
2/1	37 ラテンアメリカ	●ヨーロッパの影響が強い社会 ●農業の進化、工業化と経済発展 ●ラテンアメリカの課題
8	38 オーストラリアとニュージーランド	●移民の歴史と多文化共生への進化 ●自然の恩恵を生かして築いた農業 ●オーストラリアとニュージーランドの課題
15	39 日本の国土像を探る	●日本の地形 ●地理的な課題 ●探検チームを選ぼう
22	40 探究4 探究課題を発表する	●課題の把握 ●課題の整理 ●課題解決の発表
<p>春期講座 3月1日(月)～4月2日(金) 春期講座全6回から選んだ3回のための再放送などを 科目の別冊冊子を添えて放送します。</p>		

2026 NHK高校講座 (地理探究)

NHKテレビ 高校講座 歴史総合

(2025年11月19日現在)

2026年度 年間放送計画表 (案)

Eテレ 水曜日・隔週放送 午前10:00～10:20

※この番組は、前年度の再放送です。
※放送内容は放送番組情報や視聴者センターで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせいたします。

放送日	タイトル	学習のポイント
4/22	1 なぜ歴史総合なのか	①「私たち」の視点と歴史 ②日本史と世界史との融合 ③二つの歴史の軌と現代的課題
5/6	2 18世紀のアジア	①18世紀の東アジア ②徳川幕府とアジア ③18世紀のヨーロッパとアジア
20	3 産業革命と世界経済の変化	①産業革命の始まり ②世界市場の形成と日本の開国 ③世界経済の変化と日本の産業革命
3	4 近代社会と国民国家	①市民革命～アメリカ独立とフランス革命～ ②ライオン体制の時代 ③自由主義とナショナリズム
17	5 近代国家への道のり	①アジアの諸国家とその変容 ②明治維新とアジアの国際関係 ③立憲制の広まり
7/1	6 帝国主義の時代	①帝国主義と植民地 ②日清戦争とアジア国際関係の変容 ③帝国主義と植民地との関係
15	7 20世紀はじめの世界	①植民地支配と植民地の近代 ②国民国家と帝国主義批判 ③帝国主義とアジア諸国の新しい動向
29	8 第一次世界大戦と戦後の世界 ～大衆社会・戦争・国際協調体制～	①大衆社会の時代 ②第一次世界大戦の展開 ③国際協調体制の形成
夏期講座 8月3日(月)～8月28日(金) 歴史講座からは選んだ課題のための再放送などを 独自の展開やをばなれて放送します。		
9/9	9 ソ連の登場とアメリカの繁栄	①ソビエト連邦の成立と社会主義の広がり ②アメリカ合衆国の繁栄と大衆文化の広がり ③アジアの発展と移民
23	10 国際協調体制の変容	①デモクラシーと帝国主義のジレンマ ②自由と権威のジレンマ ③世界恐慌の影響
10/7	11 国際協調体制の瓦解	①アジアの自立化と大衆社会の分断 ②国際協調体制の崩壊 ③世界恐慌と日中戦争
21	12 第二次世界大戦と戦後秩序の形成	①戦争の始まりと戦争目的 ②無条件降伏と戦後処理の過程 ③戦後の国際秩序と国際連合
11/4	13 戦後世界の転換とアジアの再編	①連合国の占領政策と日本 ②再編されるアジアと冷戦 ③世界の転換点としてのアジア
18	14 冷戦の変化と脱植民地化	①冷戦体制の確立と平和共存 ②冷戦の終結と冷戦型 ③第三勢力の台頭と地産競争
12/2	15 冷戦下の日本の政治と経済成長	①冷戦下の日本の国内政治と外交 ②欧米超大国と日本の経済成長 ③経済成長と社会の変容
16	16 ベトナム戦争と世界秩序の変容	①地産競争の拡大 ②ベトナム戦争 ③広がる社会運動
冬期講座 12月28日(月)～1月8日(金) ※12月31日～1月3日は再放送です。 歴史講座からは選んだ課題のための再放送などを 独自の展開やをばなれて放送します。		

※「タイトル」/学習のポイント は、制作の進捗で変更になる場合があります。

1/13	17 石油危機とアジアの経済発展	①国際協調体制の変容と石油危機 ②経済の自立化と日米貿易摩擦 ③アジア地域の経済発展
27	18 冷戦の終結	①冷戦の終結 ②地産競争 ③民主化の進展
2/10	19 グローバリ化とこれからの世界	①グローバリ化と地域経済の進展 ②グローバリ化の負の側面 ③課題に立つ日本と世界
24	20 現代的な諸課題の形成と展望	①歴史から現在を見ること ②歴史を教養する方法 ③事例を取り上げて考える
春期講座 3月1日(月)～4月2日(金) ※3月31日～4月1日は再放送です。 歴史講座からは選んだ課題のための再放送などを 独自の展開やをばなれて放送します。		

NHKテレビ 高校講座 日本史探究 2026年度 年間放送計画表 (案)

2025年11月19日現在

Eテレ 水曜日 午前10:20~10:40

※ この番組は、2026年度の放送予定です。 ※ 放送内容は編成調整や別題に変更となる場合があります。その場合はホームページでお知らせいたします。

Table with columns: 放送日, タイトル, 学習のポイント. Rows include 4/15 日本史で探究しよう!, 22 日本列島の誕生から小国家の形成まで, 29 ヤマト政権と古墳文化, 5/6 律令国家の形成, 13 平城京と天平文化, 20 平安京遷都, 27 摂関政治と国風文化, 6/3 中世への転換, 10 探究1, 17 鎌倉幕府の成立, 24 執権による政治, 7/1 鎌倉時代の社会と文化, 8 建武の新政・室町幕府の成立, 15 室町時代の国際関係と社会, 22 戦国時代・室町文化, 29 近世への転換.

Table with columns: 放送日, タイトル, 学習のポイント. Rows include 23 江戸幕府の外交政策, 30 幕政の転換と社会の発展, 10/7 幕政の改革, 14 幕藩体制の立て直し, 21 幕藩体制の転換, 28 開国と開港, 11/4 幕府の崩壊と明治維新, 11 探究3, 18 明治初期の諸政策, 25 立憲国家の成立, 12/2 日清戦争, 9 日露戦争, 16 産業の発展と文化, 23 社会運動と第一次世界大戦, 1/13 恐慌の時代, 20 満州事変と日中戦争, 27 太平洋戦争, 2/3 占領と国内改革, 10 国際社会への復帰と高度経済成長, 17 激変する世界と日本, 24 探究4.

※ タイトル/学習のポイント は、制作の過程で変更になる場合があります。

NHKテレビ 高校講座 公共

2026年度 年間放送計画表 (案)

(2025年11月19日現在)

Eテレ 月曜日・隔週放送 午前10:00～10:20

※この番組は、前年度の再放送です。
※放送時刻は放送編成や特別編成などで変更になる場合があります。その際は番組ホームページでお知らせします。

放送日	章	タイトル	学習のポイント
4/20	公共的な空間をつくる私たち	1 社会のなかの自己	●現代社会に生きる青年 ●個人として尊重される人間 ●社会的存在としての人間
5/4	公共的な空間における人間としての在り方生き方	2 共に生きるための倫理	●功利主義と善悪の原理 ●義務論と公正の原理 ●帰納論について考える
16	公共的な空間における基本的原理	3 私たちの民主的な社会	●民主主義とは ●立憲主義とは ●人権保障の意義と展開
6/1	民主政治と私たち	4 民主政治と政治参加①	●私たちの民主政治 ●地方自治のしくみと役割 ●国会、内閣のしくみと役割
15	民主政治と私たち	5 民主政治と政治参加②	●政治参加と選挙 ●投票と利益集団 ●メディアと世論
29		6 法や規範の意義と役割	●法と社会規範の役割 ●法の成立と適用 ●法か？社会規範か？
7/13	法の働きと私たち	7 市民生活と私法	●市民生活と法 ●多岐な契約 ●消費者の権利と責任
27		8 国民の司法参加	●司法のしくみと役割 ●刑事司法と司法参加の意義 ●私たちと裁判員制度
<p>夏期講座 8月3日(月)～8月28日(金) 高校講座全体から選んだ学習のための問題などを科目の問題冊をばなれて取送します。</p>			
9/7	現代の経済と市場	9 現代の経済と市場	●私と市場 ●市場経済のしくみ ●国民所得と経済成長
21	経済社会で生きる私たち	10 市場経済における金融の働き	●金融のしくみと働き ●中央銀行の役割と金融環境の変化 ●銀行・クレジット社会
10/5		11 財政の役割と持続可能な社会保障制度	●財政の働きと課題 ●社会保障の考え方 ●社会保障の課題とこれから
19	私たちの職業生活	12 働くことの意義と職業選択	●働くということ ●多岐な職業選択 ●これからのキャリア形成の課題
11/2		13 労働者の権利と雇用・労働問題	●労働者の権利 ●雇用の雇用・労働問題 ●働きやすい労働環境に向けて
16		14 国際社会のルールとしくみ	●国際社会の取組み ●国際連合の役割 ●国際社会の課題解決のためのルール
30	国際社会のなかで生きる私たち	15 国際社会と平和主義	●日本の平和主義と外戦 ●冷戦後の世界と日本 ●国際社会の平和と安全の実現に向けて
12/14		16 国際平和への課題	●現代の紛争とその形勢 ●平和な国際社会に向けて ●防衛を担って広がるNGO活動
<p>冬期講座 12月28日(月)～1月8日(金) 高校講座全体から選んだ学習のための問題などを科目の問題冊をばなれて取送します。 ※12月31日～1月3日は放送です。</p>			

※タイトル/学習のポイントは制作の過程で変更になる場合があります。

1/11	国際社会のなかで生きる私たち	17 グローバル化する国際経済	●国際のしくみ ●国際金融のしくみと動向 ●9月の国際経済の課題
25		18 探究活動① ～あなたは18歳になったら選挙に行くか？～	●探究テーマから探究課題を決める ●探究方法を決め、探究活動を行う ●役割をまとめて発表し、ふり返る
2/8	持続可能な社会づくりに参画するために	19 探究活動② ～あなたは消費者としていかに行動するか？～	●探究テーマから探究課題を決める ●探究方法を決め、探究活動を行う ●役割をまとめて発表し、ふり返る
22		20 探究活動③ ～あなたはSDGsのどの目標なら真面目で生きるか？～	●探究テーマから探究課題を決める ●探究方法を決め、探究活動を行う ●役割をまとめて発表し、ふり返る
<p>春期講座 3月1日(月)～4月2日(金) 高校講座全体から選んだ学習のための問題などを科目の問題冊をばなれて取送します。 (放送予定)</p>			

NHK ラジオ 高校講座 政治・経済

2026年度 年間放送計画表 (案)

(2025年11月19日現在)

FM
日曜日 (ほろろ) 午前3:20~3:40

※この番組は、学習者の発達等、
※放送内容に誤りや変更がある場合があります。
※その際、放送内容ホームページでお知らせします。

放送日	編	題	タイトル	学習のポイント
4/12			1 政治・経済のまなび方	① 「政治・経済」 について知ろう? ② 政治の仕組みを知ろう? ③ ラジオで学んでいくにあたって
19	第1編 現代日本の政治	第1編 現代日本の政治	2 民主政治の成立 法と民主政治	① 民主政治の歴史を知ろう? ② 憲法に定められていること ③ 憲法に定められていること
26			3 基本的人権の確立 現代の民主政治	① 人権が保障されること? ② 人権の歴史を知ろう? ③ 憲法で保障されていること
5/ 3			4 日本国憲法の制定	① 「あたらしい憲法のはなし」? ② 日本国憲法の制定の経緯を知ろう? ③ 憲法改正の是非を知ろう?
10			5 基本的人権の保障 (1)	① みんなが持っている権利? ② 公衆の福祉に資すること? ③ 人権らしい生活は保たれている?
17			6 基本的人権の保障 (2)	① プライバシーは守られている? ② 公衆の福祉に資すること? ③ 自己決定権について
24			7 平和主義	① 平和主義の意義と自衛隊の役割? ② 日本の防衛と安全保障の確保? ③ 平和の日本の安全保障は?
31			8 国会と立法	① 国会の役割を知ろう? ② 法律はどのようにしてできる? ③ 議員の役割を知ろう?
6/ 7			9 内閣と行政	① 内閣の役割を知ろう? ② どのようにして行政は行われる? ③ 行政の仕組みを知ろう?
14			10 裁判所と司法	① 裁判所の役割を知ろう? ② どのようにして裁判が行われる? ③ 「司法権の独立」ってどういうこと?
21			11 地方自治	① 地方自治の意義を知ろう? ② 地方自治の仕組みを知ろう? ③ 地方自治の役割を知ろう?
28			12 戦後政治と政党	① 戦後政治の歴史を知ろう? ② 戦後政治の仕組みを知ろう? ③ 戦後政治の意義を知ろう?
7/ 5			13 選挙と政治参加	① 選挙の仕組みを知ろう? ② 投票の権利を知ろう? ③ 政治参加の意義を知ろう?
12			14 現代の資本主義経済	① 経済成長と社会問題とは? ② 資本主義経済の仕組みを知ろう? ③ 社会問題の解決策を知ろう?
19			15 経済主体と経済の循環 生産のしくみと企業	① 経済成長と社会問題とは? ② 資本主義経済の仕組みを知ろう? ③ 社会問題の解決策を知ろう?
26			16 市場経済の機能と限界	① 市場の役割を知ろう? ② 市場経済の仕組みを知ろう? ③ 市場経済の限界を知ろう?
8/ 2			17 国民所得と経済成長	① 「国富」をどうやって作るのか? ② 国民所得の仕組みを知ろう? ③ インフレーションやデフレーションについて?

※「タイトル/学習のポイント」は、
※制作の遅延で変更になる場合があります。

夏期講座		8月4日(火)~8月30日(日)	夏期講座から夏休み期間中の学習内容など 科目の調整は行われておきます。	
9/ 6	第2編 現代日本の経済	18 金融のしくみと機能	① 金融とは何だろうか? ② 金融の役割を知ろう? ③ 金融自由化による影響は?	
13		19 財政のしくみと機能	① 財政とは何だろうか? ② 財政の役割を知ろう? ③ 日本の財政が抱えている課題とは?	
20		20 戦後日本経済の発展	① 戦後、日本経済はどのように発展してきたのだろうか? ② 日本経済の成長の要因は? ③ バブル経済とは?	
27		21 日本経済の現状	① 「失われた10年」とは? ② 日本経済の現状を知ろう? ③ 日本経済の未来は?	
10/ 4		22 公害と環境保全	① 公害とは何だろうか? ② 公害の歴史を知ろう? ③ 公害を防止するための対策は?	
11		23 農業と食料問題	① 私たちの食料は大丈夫か? ② 食料の安全保障はどのように確保されるか? ③ 食料の自給率を高めるための対策は?	
18		24 中小企業の現状と課題 情報化の進展と社会の変化	① 中小企業の現状を知ろう? ② 中小企業の課題を知ろう? ③ 情報化による社会の変化は?	
25		25 消費者問題	① 消費者の権利を知ろう? ② 消費者の役割を知ろう? ③ 消費者問題の解決策を知ろう?	
11/ 1		26 雇用と労働問題	① プラック企業とは何だろうか? ② 労働者の権利を知ろう? ③ 労働問題の解決策を知ろう?	
8		27 社会保障と福祉	① 社会保障の役割を知ろう? ② 社会保障の仕組みを知ろう? ③ 社会保障の未来は?	
15		28 防災と安全・安心な社会の実現	① 日本が直面する災害とは? ② 防災の役割を知ろう? ③ 安心な社会の実現は?	
22		第3編 国際社会と日本	29 国際社会の特質 国際社会と国際法	① 国際社会とは何だろうか? ② 国際法の役割を知ろう? ③ 国際社会の発展は?
29			30 国際連合の役割と課題	① 国際連合の役割を知ろう? ② 国際連合の課題を知ろう? ③ 国際連合の未来は?
12/ 6			31 戦後国際関係の展開と日本	① 戦後国際関係の展開を知ろう? ② 日本と国際関係の展開を知ろう? ③ 戦後国際関係の未来は?
13			32 冷戦後の国際関係と日本 地域主義の動き	① 冷戦後の国際関係を知ろう? ② 地域主義の動きを知ろう? ③ 冷戦後の国際関係の未来は?
20			33 軍縮の動向と課題 紛争・難民・テロリズム	① 軍縮の動向を知ろう? ② 紛争・難民・テロリズムの課題を知ろう? ③ 軍縮の動向の未来は?
27			34 国際社会における日本の役割	① 今日の国際社会の状況を知ろう? ② 日本の役割を知ろう? ③ 日本の国際社会における役割の未来は?
1/17	35 貿易と国際収支		① 貿易とは何だろうか? ② 貿易の役割を知ろう? ③ 貿易の未来は?	

2026 NHK高校講座 (政治・経済)

24	第2編 現代日本の経済	第2編 現代日本の経済	36 戦後国際経済体制の展開	① 国際貿易のルールは何か? ② 国際貿易のしくみを知ろう? ③ 貿易の役割を知ろう?	
31			37 発展途上国の経済	① 発展途上国の経済を知ろう? ② 発展途上国の課題を知ろう? ③ 発展途上国の未来は?	
2/ 7			38 グローバル化する世界経済	① グローバル化する世界経済を知ろう? ② グローバル化する世界経済の課題を知ろう? ③ グローバル化する世界経済の未来は?	
14			39 地球環境問題 資源・エネルギー問題	① 地球環境問題を知ろう? ② 資源・エネルギー問題を知ろう? ③ 地球環境問題の解決策を知ろう?	
21			40 人口・貧困・感染症	① 人口問題や社会問題とは何だろうか? ② 人口問題や社会問題の課題を知ろう? ③ 人口問題や社会問題の未来は?	
28			41 グローバル化にともなう社会変容	① 日本の変容を知ろう? ② 多文化共生のあり方を知ろう? ③ 多文化共生の未来は?	
3/ 7			42 持続可能な社会の実現	① SDGsの意義を知ろう? ② SDGsの達成に向けて取り組むべきことを知ろう? ③ より良い社会の実現に向けて取り組むべきことを知ろう?	
春期講座			3月9日(火)~4月4日(日)	春期講座から夏休み期間中の学習内容など 科目の調整は行われておきます。	